

【証券コード:6728】

# 第3四半期決算報告(連結) (2007年6月期)



2007年5月24日

## 株式会社 アルバック

+

1

## ◆ 将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ (FPD)・半導体・電子部品業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品の市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。したがって、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

## ◆ 本資料における表示方法について

数値： 単位未満四捨五入

比率： 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

# 経営環境(1)

- 液晶ディスプレイなどフラットパネルディスプレイ(FPD)の設備投資が「急激な減速」から「回復」へ

- ▶ 液晶ディスプレイ

- ◆台湾、韓国での投資再開の動き
- ◆第10世代の計画が具体化
- ◆中国での複数の新規投資の動き

- ▶ その他

- ◆有機ELの設備投資計画具体化
- ◆中国でPDP設備投資の動き活発化

## 経営環境(2)

### ■ ポストFPD関連の引合い・受注活発化

#### ▶ 太陽電池

◆台湾、欧州、東南アジア、中国での  
設備投資活発化

#### ▶ 車載デバイス

◆パワーデバイス用設備投資活発化

#### ▶ 材料需要増、価格の高騰

◆リサイクルビジネス、材料ビジネスの  
競争激化

### ■ フラッシュメモリ、DRAMの設備投資は継続

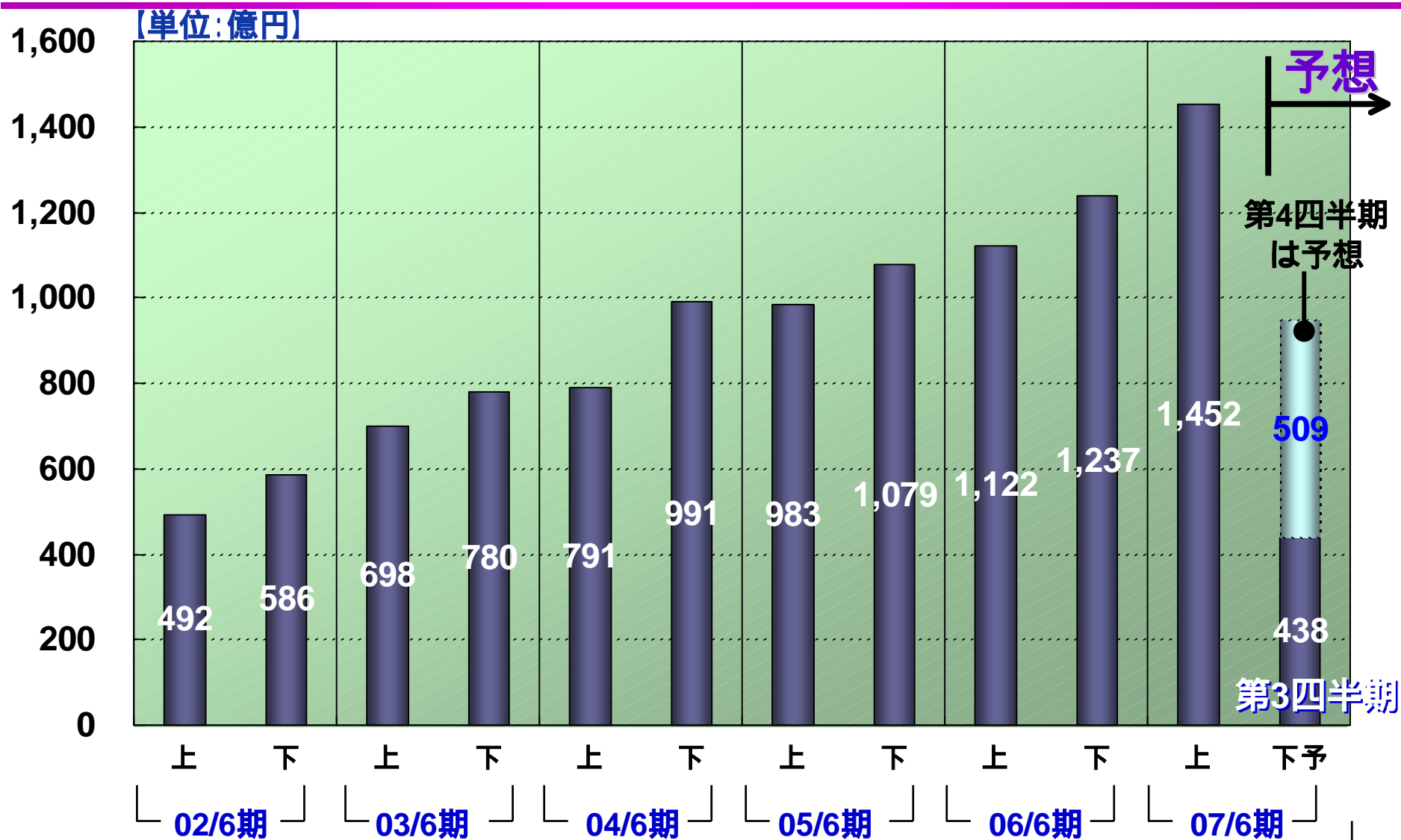
## 2007/6期 第3四半期業績

【単位：億円】

	1Q	2Q	中間期	3Q	累 計	前年同期	前年同期比 (増減率)
受注高	697	755	1,452	438	1,891	1,766	+ 7%
受注残高	1,303	-	1,456	1,412	1,412	1,215	+ 16%
売上高	603	610	1,213	477	1,690	1,508	+ 12%
売上総利益	115	135	250	82	332	276	+ 20%
(率)	19.1%	22.1%	20.6%	17.3%	19.7%	18.3%	
営業利益	43	64	106	15	121	81	+ 50%
(率)	7.1%	10.4%	8.8%	3.1%	7.2%	5.4%	
経常利益	44	67	111	12	123	81	+ 53%
(率)	7.2%	11.0%	9.1%	2.5%	7.3%	5.3%	
当期純利益	20	28	48	4	52	38	+ 37%
(率)	3.3%	4.6%	4.0%	0.8%	3.1%	2.5%	

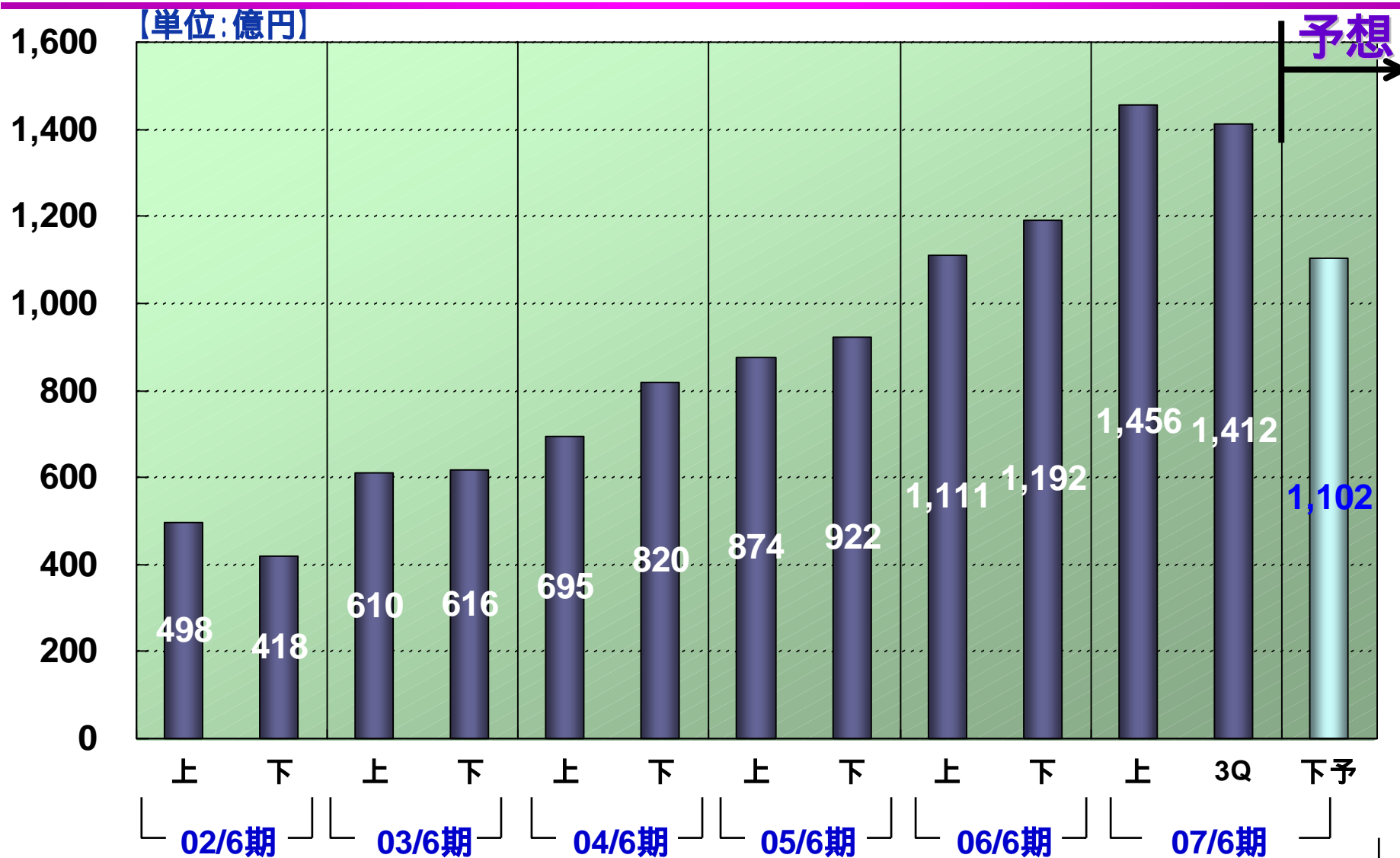
【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

# 受注高推移・予想 (半期ベース)



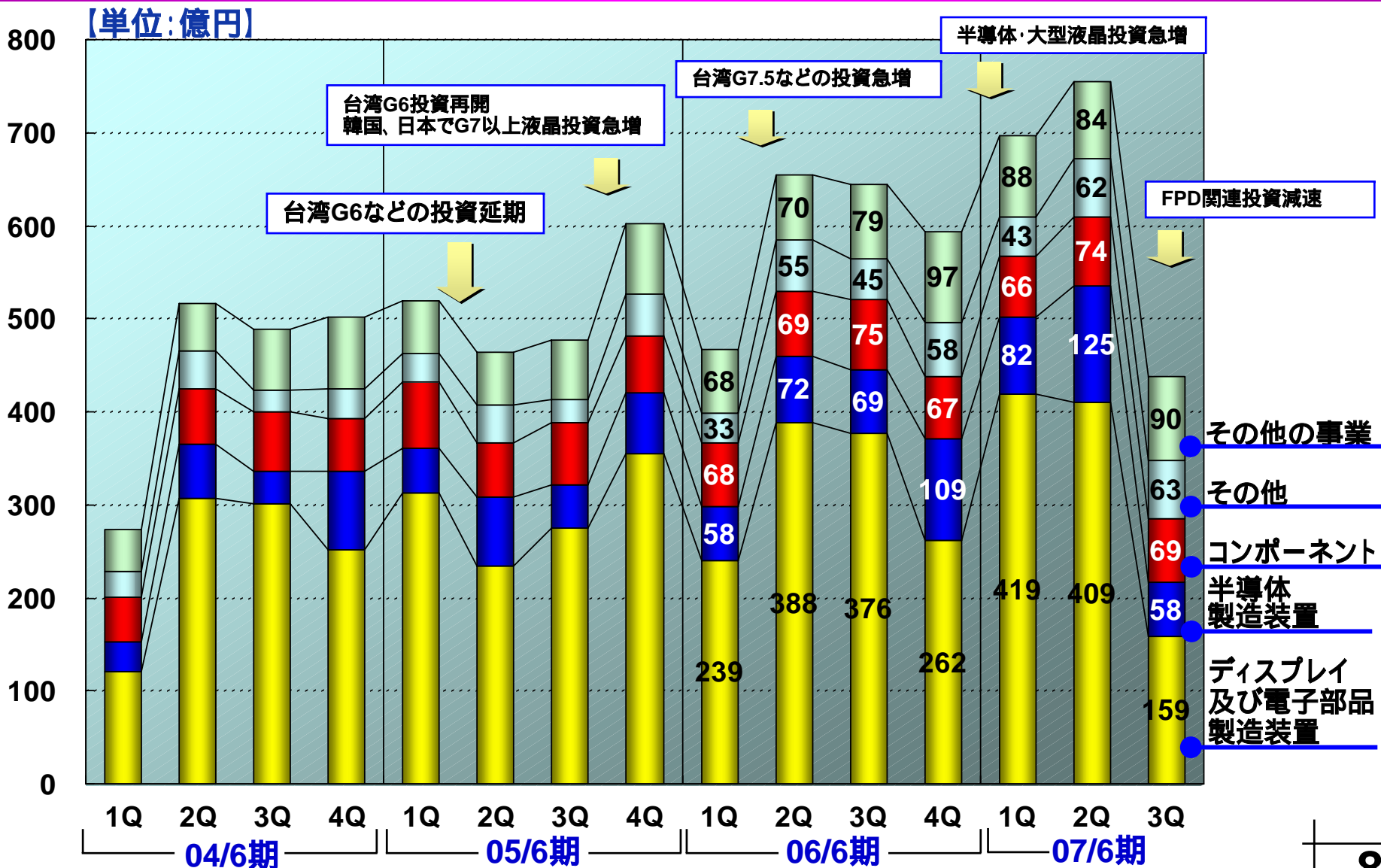
【小数点以下は四捨五入】

# 受注残高推移・予想 (半期ベース)



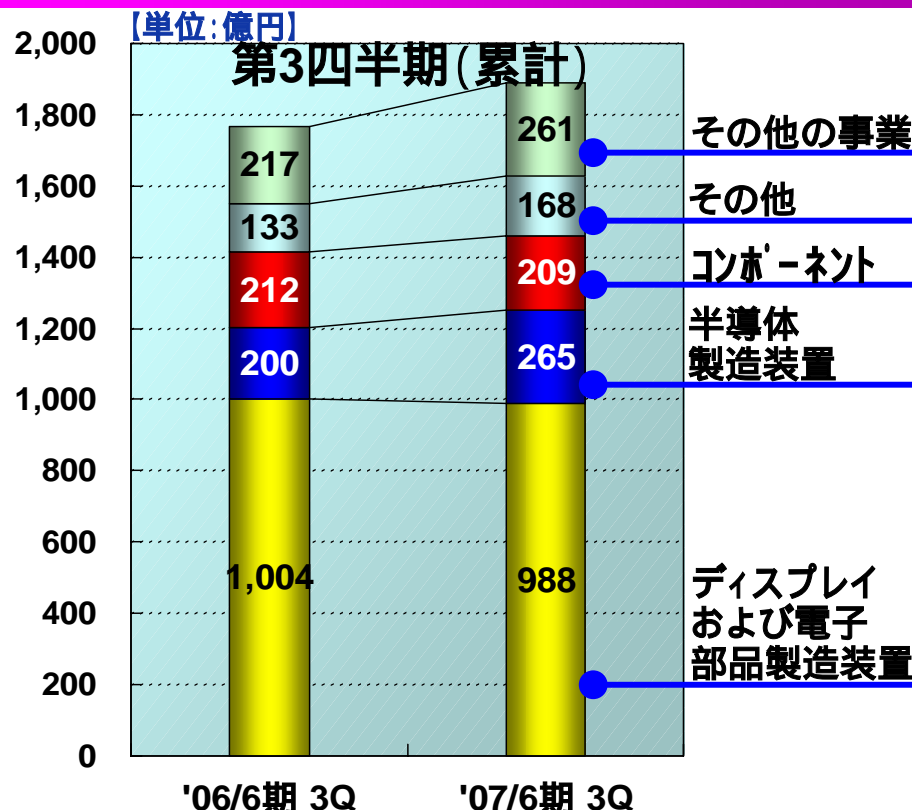
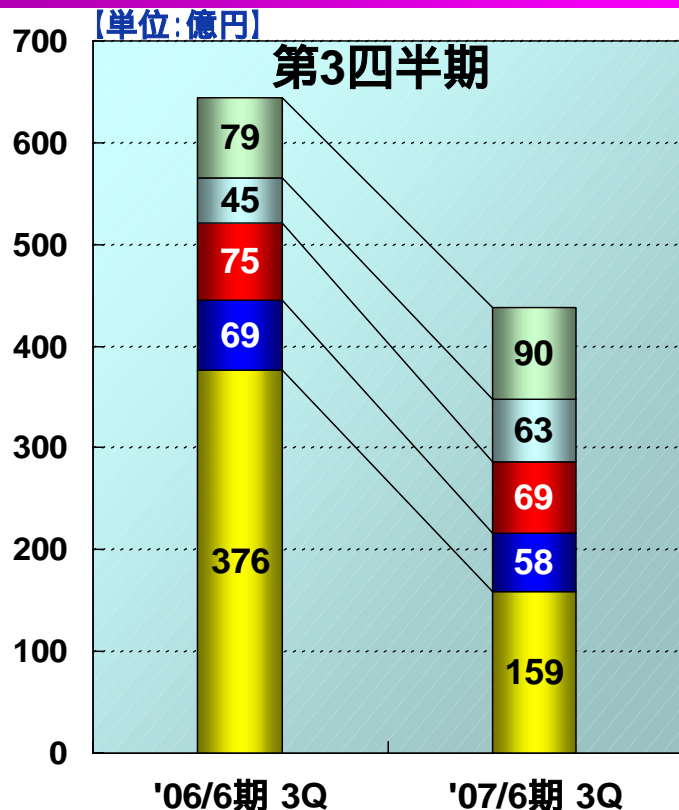
【小数点以下は四捨五入】

# 品目別受注高推移(四半期ベース)





# 第3四半期受注実績(品目別、連結)



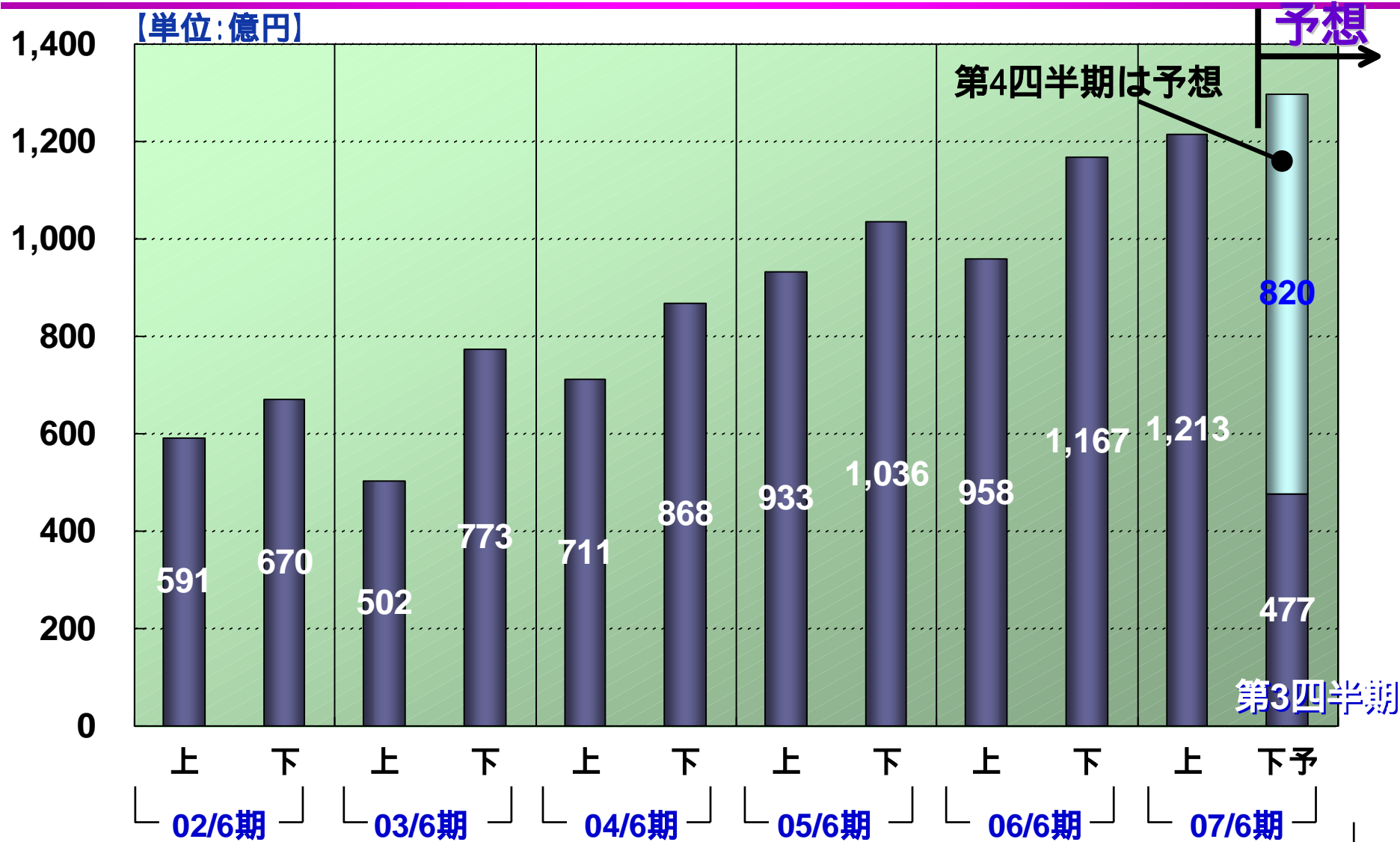
(単位:億円)

	06/6期 Q3		07/6期 Q3		増減率
	受注高	構成比	受注高	構成比	
真空関連事業					
ディスプレイおよび電子部品製造装置	376	58%	159	36%	-58%
半導体製造装置	69	11%	58	13%	-16%
コンポーネント	75	12%	69	16%	-8%
その他	45	7%	63	14%	+39%
その他の事業	79	12%	90	21%	+14%
<b>合計</b>	<b>644</b>		<b>438</b>		<b>-32%</b>

(単位:億円)

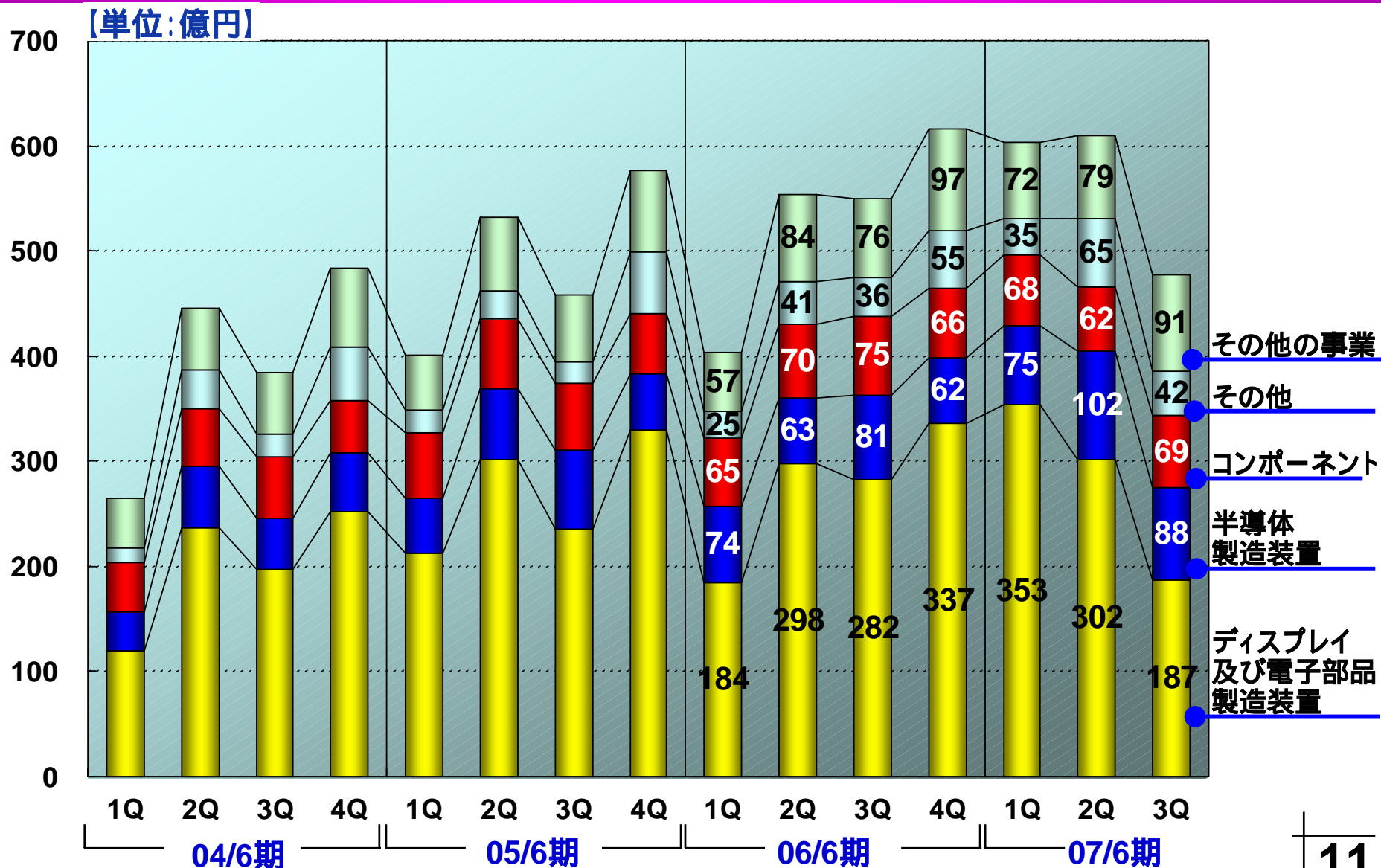
06/6期 Q3 累計		07/6期 Q3 累計		増減率
受注高	構成比	受注高	構成比	
1,004	57%	988	52%	-2%
200	11%	265	11%	+33%
212	13%	209	11%	-2%
133	8%	168	9%	+26%
217	12%	261	14%	+20%
<b>1,766</b>		<b>1,891</b>		<b>+7%</b>

# 売上高推移・予想 (半期ベース)

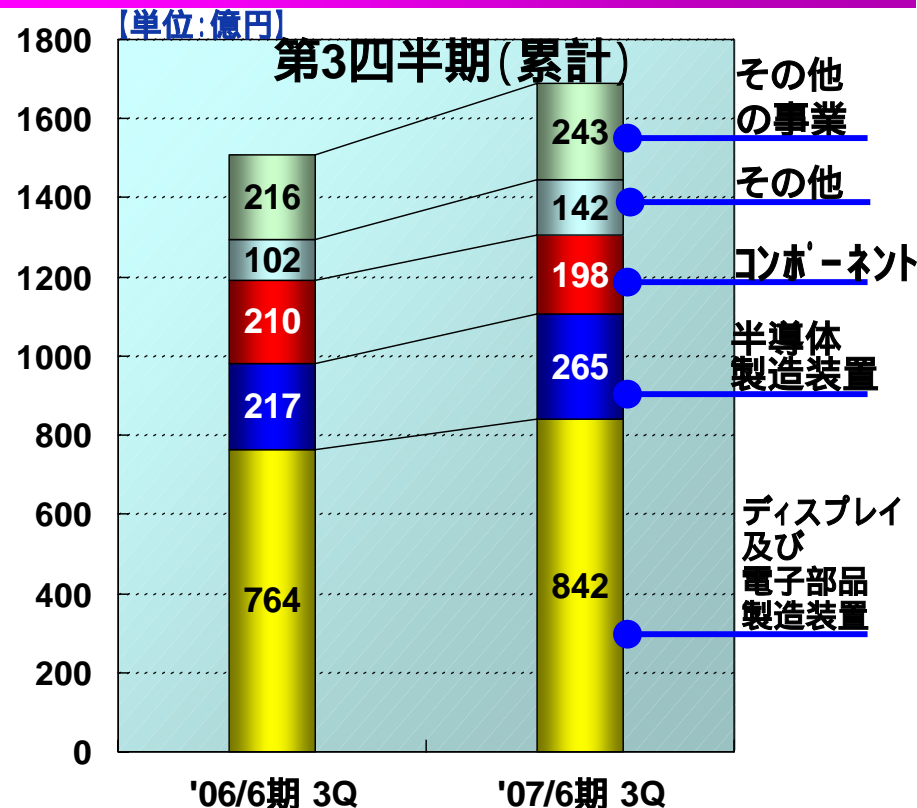
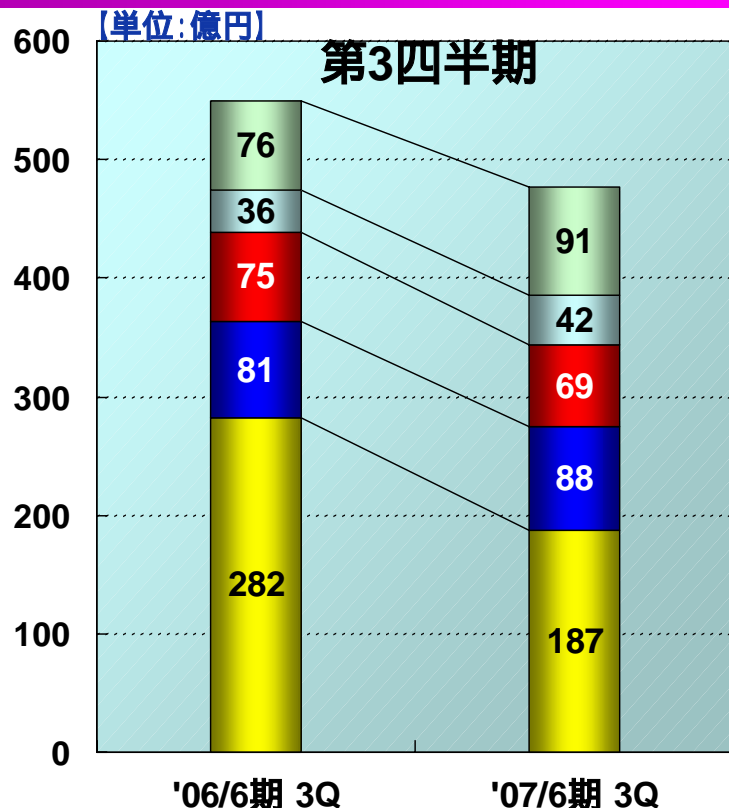


【小数点以下は四捨五入】

# 品目別売上高推移(四半期ベース)



# 第3四半期売上実績(品目別、連結)



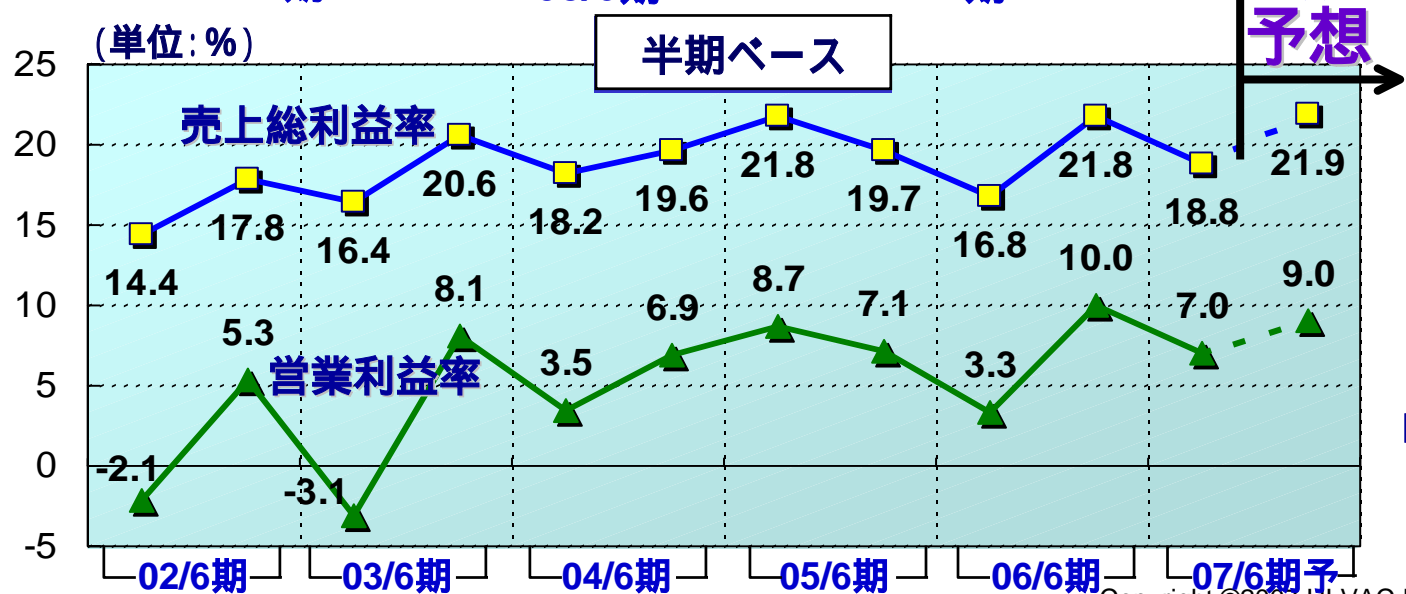
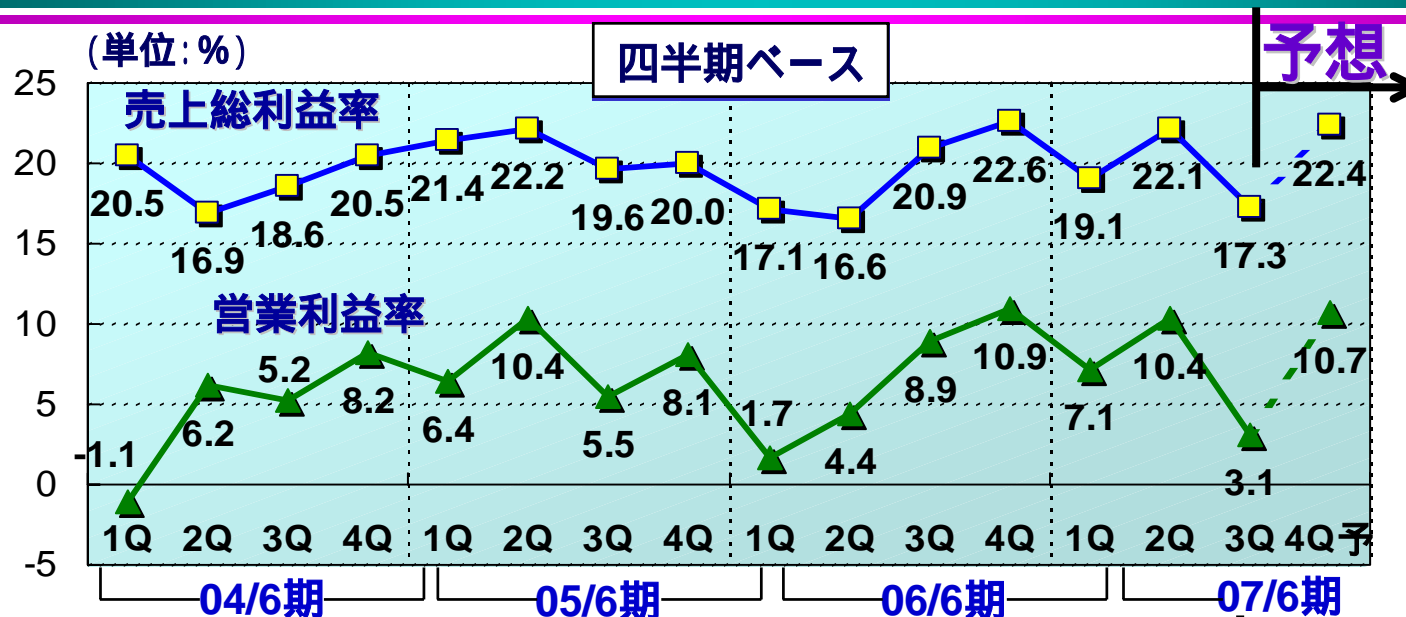
(単位:億円)

(単位:億円)

	06/6期 Q3		07/6期 Q3			
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減率	
真空関連事業	ディスプレイおよび電子部品製造装置	282	52%	187	39%	-34%
	半導体製造装置	81	15%	88	18%	+8%
	コンポーネント	75	14%	69	14%	-8%
	その他	36	7%	42	6%	+15%
	その他の事業	76	14%	91	19%	+21%
<b>合計</b>	<b>550</b>		<b>477</b>		<b>-13%</b>	

	06/6期Q3(累計)		07/6期Q3(累計)		
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減率
	764	51%	842	50%	+10%
	217	14%	265	16%	+22%
	210	14%	198	12%	-5%
	102	7%	142	8%	+40%
	216	14%	243	14%	+13%
<b>合計</b>	<b>1,508</b>		<b>1,690</b>		<b>+12%</b>

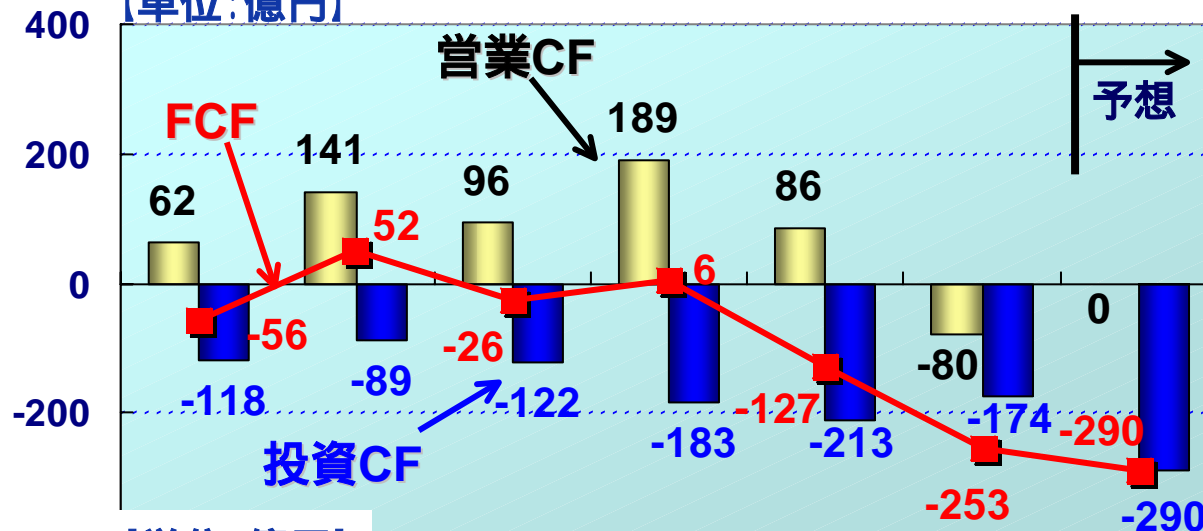
# 利益率の推移



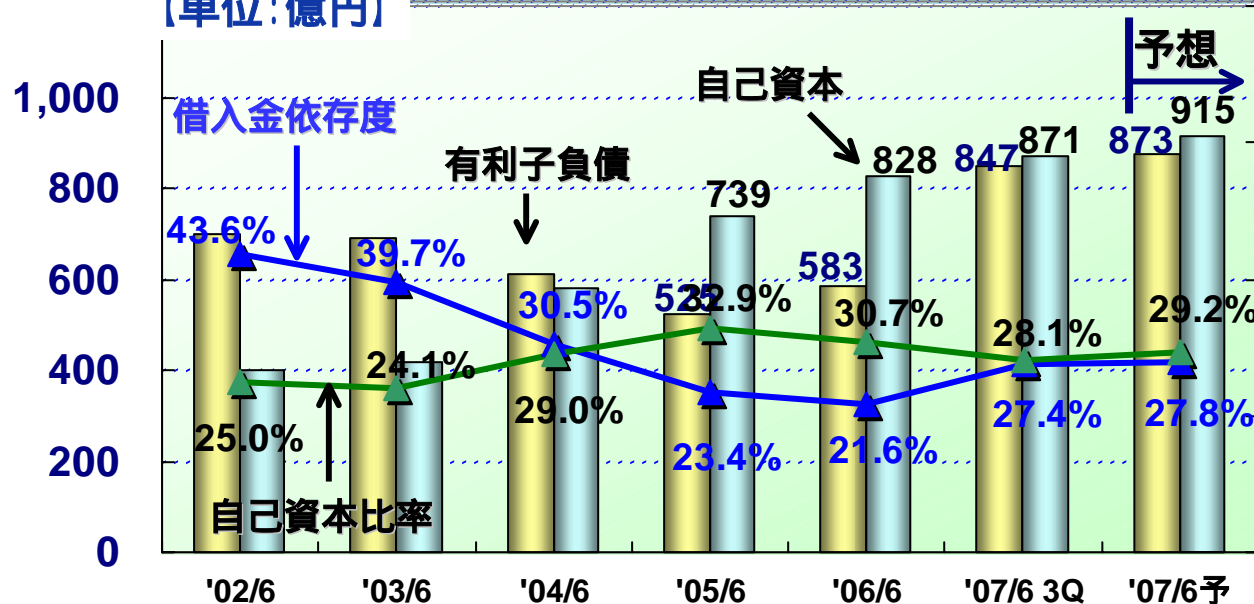
[小数点以下第2位は四捨五入]

# キャッシュ・フローと有利子負債の状況

【単位:億円】



【単位:億円】



【小数点以下は四捨五入】

## 主要要因

### ■営業CF: 80億円

<プラス要因>

・税引き前当期純利益 100億円

・減価償却費 63億円

<マイナス要因>

・運転資金増加 160億円

・法人税等支払額 80億円

### ■投資CF: 174億円

<プラス要因>

・固定資産売却等 20億円

<マイナス要因>

・投資有価証券取得 20億円

・工場及び設備の投資 169億円

09/6期以降は  
FCFを黒字にする

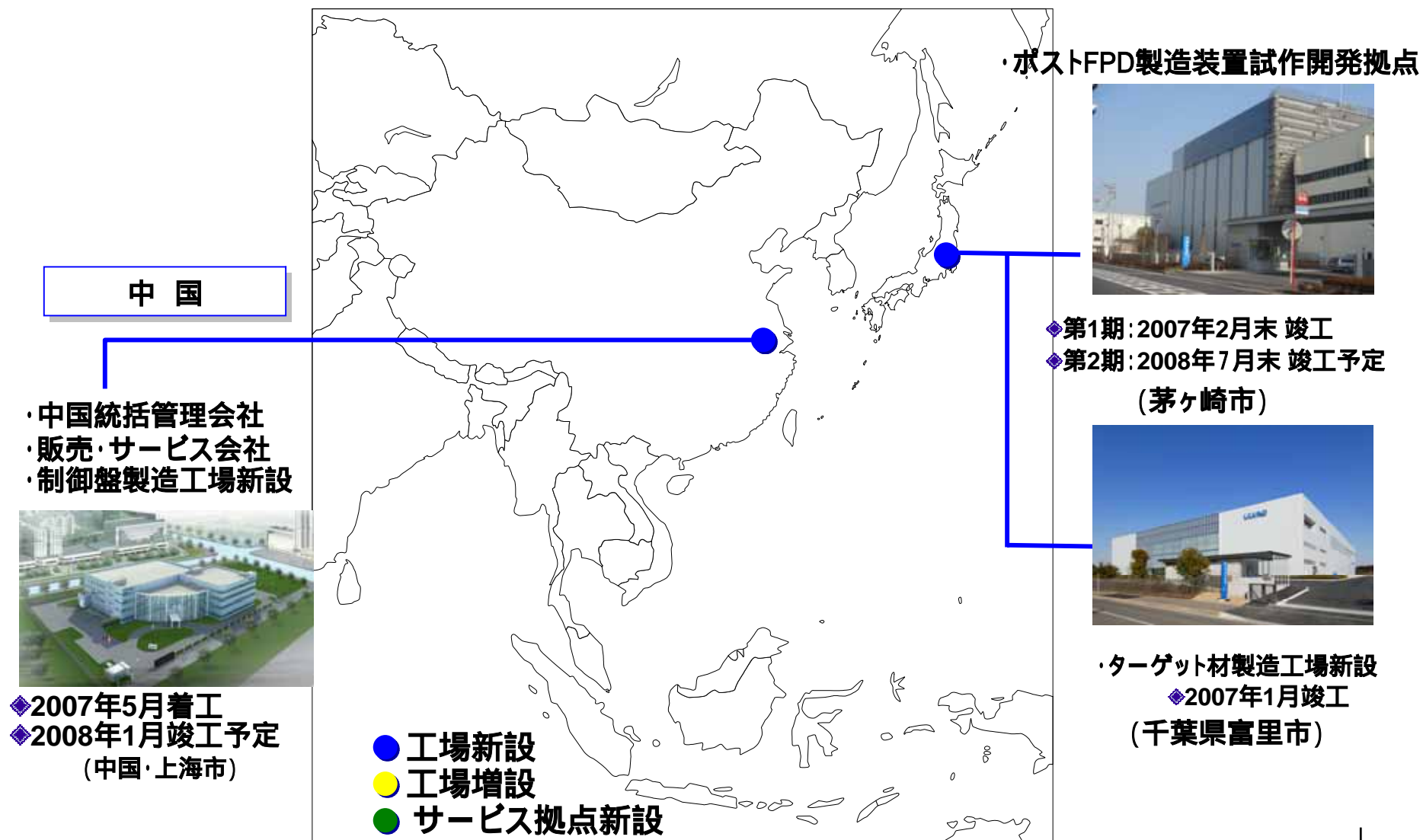
## 社債の発行について

### ■ 無担保転換社債型新株予約権付社債(CB)発行

(4/13、発行日)

- ▶ 資金使途            茅ヶ崎工場リニューアル  
                              (ポストFPD関連の試作開発拠点)  
                              千葉富里工業団地
- ▶ 調達資金            155億円
- ▶ 本CBの特徴
  - ◆ ゼロクーポン(利率0%)
  - ◆ 転換による発行株数が限定: 約425万株
  - ◆ 転換価額固定期間を置き、即時の希薄化を回避
  - ◆ 転換の確度を高め、財務基盤の一層の強化

# 今後の主な新設工場、新拠点





# 2007/6期 通期見通し

【単位：億円】

2007年2月15日公表値と変更ありません

	06/6期	07/6期予	前年同期比 (増減率)
受注高	2,360	2,400	+2%
売上高	2,125	2,510	+18%
営業利益	148 7.0%	209 8.3%	+41%
経常利益	148 7.0%	200 8.0%	+35%
当期純利益	81 3.8%	101 4.0%	+25%

注) 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

## 今後の予想について(まとめ)

### ■ 08/6期見直し

#### ▶ 受注関連

- ◆液晶ディスプレイ:08/6期1Q後半～2Qに大型投資が集中
- ◆太陽電池: 台湾、東南アジアからの受注増
- ◆有機EL: 量産ライン受注予定
- ◆半導体: パワーデバイス受注増
- ◆材料関連: 大型ターゲット向け生産能力アップで伸長

#### ▶ 業績

- ◆液晶、太陽電池、有機ELなどの大型物件の売上は  
下期～09/6期
- ◆中間期: 07/6下期の受注減の影響を受け前年  
同期比で業績悪化を予想
- ◆通期 : 上期受注案件の売上努力とコストダウン  
で増収増益をめざす

---

# ULVAC